

奉祝行事 語り舞台「日本神話への誘い」

水野真紀さんが神話と松陰先生を語る



特設舞台と満席の客席

御生誕百八十年記念臨時大祭の奉祝行事として、水野真紀さんを語り手にむかえ、語り舞台「日本神話への誘い」を開催しました。

この語り舞台は、(株)オフィスジゴロによって平成十五年の伊勢神宮での公演を皮切りに全国の神社などで公演され、好評を博しています。

開催日が迫る中、この記念公演のために「松陰先生御生誕百八十年記念公演実行委員会」が結成されました。松陰先生の墓を守る会、維新の里作り協議会、萩青年会議所、萩市観光協会、萩温泉旅館協同組合などの各種団体のご協力をいただき、公演助勢やチケットの頒布などを行いました。

八月四日の公演当日、暑い中でしたが五百席用意した客席がほぼ満席となり、午後七時の開演を迎えました。初めに上田宮司が挨拶



授与所前の第2受付

し、来場の方々、関係者各位に謝意をあらわし、御生誕百八十年や語り舞台への思いを述べました。続いて水野さんが巫女の先導で舞台上に登場しました。水野さんは今回が初めての神話語り舞台です。幻想的にライトアップされた社殿や森を背景に、特設舞台には水野さんとバイオリニストの田尻かを